

プロポーザル配点表

審査項目	審査の視点	審査配点
業務運営計画	・企画内容について実現可能性がある内容となっているか。	60
	・乳児から高齢者まで世代を問わず利用でき、また世代間の交流もできる業務の内容が明確になっているか。	
	・町及び図書館の魅力のPR等の情報発信を行う業務の内容が明確になっているか。	
	・企画内容について仕様書「4 用途 (3) から (6) 」に記載されている用途での提案となっているか。また、実現可能性がある内容となっているか。	
	・町及び図書館の社会課題を解決するための業務であって、職員及び住民等の利便性、サービス又は満足度の向上に資する利用内容となっているか。	
	・町への協力体制について、柔軟な対応をできるような内容となっているか。	
業務運営体制	・責任者の配置、スタッフ体制、危機管理体制が明確に記載されているか。	10
フロア利用計画	・使用するスペース毎に利用目的や利用内容が明確かつ当業務の主旨にあったものとなっているか。	10
業務収支計画	・使用期間中（5年間）の業務収支予測がきちんと記載されているか。 ・使用料及びその他運営に係る経費等をどのように補っていくのかが記載されているか。	10
業務スケジュール	・実施する業務について、実現可能性のある無理のないスケジュールになっているか。	10
合計		100

※審査基準点数の平均点を採点結果とし、優先交渉権者を決定する。

※合格基準点は、60点以上とする。

※合計得点が同点の場合は、「業務運営計画」「業務運営体制」「業務収支計画」の順序で、その項目の審査点を比較し、決定する。